

氏名	専門・所在地	所属等
浅見 佳世	環境(植物)	(株)里と水辺研究所 取締役,兵庫県立大学 客員助教授
池淵 周一	河川(水文学)	京都大学 教授
奥西 一夫	地形土壌災害	京都大学 名誉教授、国土問題研究会 理事長
川谷 健	河川(水工学)	神戸大学 教授
武田 義明	植物生態学	神戸大学 助教授
長峯 純一	財政学	関西学院大学 教授
畑 武志	農業利水・水域環境	神戸大学 教授
法西 浩	環境(生物)	日本鱗翅学会 会員
松本 誠	まちづくり	市民まちづくり研究所所長,元神戸新聞社調査研究資料室室長
村岡 浩爾	環境工学・水環境学	大阪産業大学 教授
茂木立 仁	法律	兵庫県弁護士会
池添 康雄	伊丹市	元伊丹市農会長会会長
伊藤 益義	宝塚市	エコグループ・武庫川 代表
岡 昭夫	西宮市	元リバーサイド自治会役員
岡田 隆	伊丹市	武庫川の治水を考える連絡協議会 事務局長
加藤 哲夫	篠山市	篠山市森林組合 組合長
草薙 芳弘	尼崎市	あまがさき市民まちづくり研究会幹事
酒井 秀幸	篠山市	農業、武庫川の治水を考える連絡協議会 代表
佐々木 礼子	宝塚市	都市計画コンサルタント 代表、日本都市計画・土木学会 会員
谷田 百合子	西宮市	武庫川円卓会議 代表
田村 博美	宝塚市	大阪市立大学非常勤講師(環境都市計画)
土谷 厚子	三田市	グリーンピース・ジャパン 会員
中川 芳江	宝塚市	(株)ネイチャースケープ 役員
松本 俊治	西宮市	三市武庫川水利擁護期成同盟会 会長
山仲 晃実	西宮市	兵庫県砂防ボランティア協会 副会長

平成 16 年 3 月発足

武庫川流域委員会事務局

兵庫県国土整備部河川計画課

担当:黒田、前川、前田

〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1

TEL 078-362-9265(直通)

FAX 078-362-3942

E-mail : kasenkeikakuka@pref.hyogo.jp



兵庫県阪神北県民局河川対策室計画課

担当:竹松、木本

〒665-8567 宝塚市旭町 2-4-15

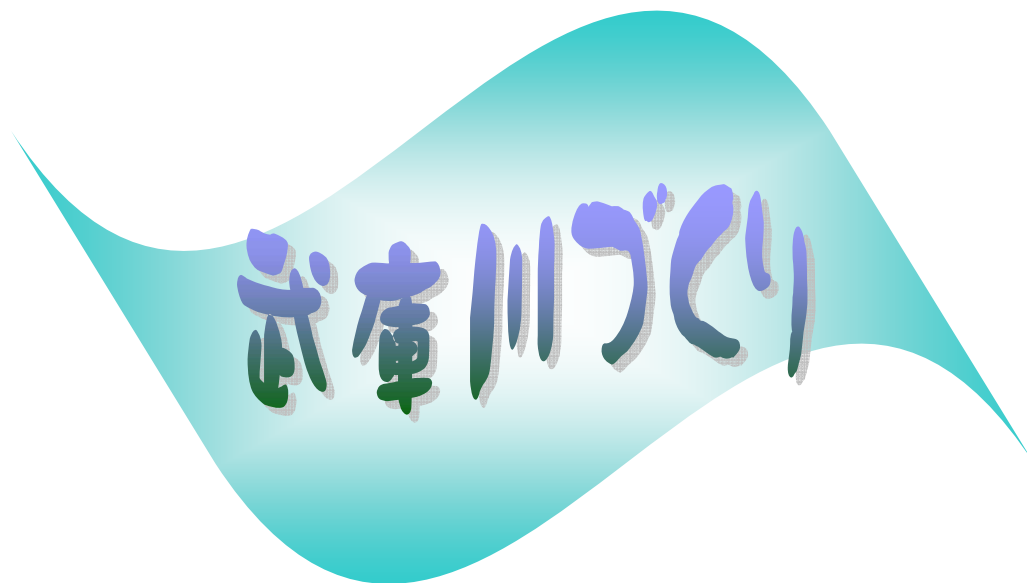
TEL 0797-83-3180(直通)

FAX 0797-86-4329

E-mail : takarazukadoboku@pref.hyogo.jp

URL <http://web.pref.hyogo.jp/hanshinkita/kendoseibi/takarazuka/mukogawa> H.16.12作成

～ 流域のみなさんの参画で育む ～



これまでの武庫川は、「河川改修と併せた武庫川ダム建設が最も効果的で現実的な対策」として治水事業が進められてきました。しかし、ダム計画に関しては多くの問題を抱え、流域住民とともに長い年月を費やす一方、近年の異常気象による集中豪雨、山間部の開発などによる森林の減少など、上流域から下流域の都市部に至るまで水害発生への危機感が高まるとともに異常湧水による利水危機への不安も迫ってきております。また、全国的にもダムや河川改修のみに頼っても治水問題を解決できないという事態が発生しています。環境問題にはじまり地球規模で発生する自然災害の猛威を前に、河川に対する世の中の考え方も大きく変わりました。総合的な観点から、新しい川づくりを一刻も早く進めることが望まれています。

兵庫県は

武庫川水系で「治水・利水・環境」の3つがバランスをとれた新しい川づくりをめざして「河川整備基本方針と整備計画」を策定するために、平成16年3月、第三者機関「武庫川流域委員会」を設置しました。

治水山循環

治水

流域の皆さんの大切な命と生活・財産を守るために最優先しなければならないのは治水です。

私たちはこれをベースに流域で生活を営む皆さんの思いに耳を傾け、環境・利水の観点から引き継ぐ次の世代に誇れる武庫川づくりに挑戦します。

環境

これまでの川づくりは治水・利水を骨格とし、河川を創出し支えてきた環境は、二の次でした。環境破壊が進み、異常気象を生み出す自然の驚異を目の当たりにし、人の造りだしたものの弱さと自然力の偉大さを感じます。これからは自然・

環境の力を最大限に生かせるような川づくりに挑戦します。

利水

武庫川は上水・農業用水・工業用水等を利水とし、流域に生命・農業・産業を育んできました。高度成長期以降の一般的な川づくりは、「利水＝ダムが最も効率的である」とされてきました。しかし、地勢や環境の変遷、河川改修方向の変遷等により、ようやく貯・遊水・環境等による水循環システムを構築し総合的な利水に挑戦する時代が到来しました。

まちづくり文化

武庫川流域委員会は

1997年の河川法改正に基づき、流域全体を一つのまとまりとしてとらえ、既存計画をゼロベースから見直し「治水・利水・環境」の観点から総合的な治水対策を検討し、流域住民参画型の手法による新しい「武庫川づくり」を進めていくことをめざしています。

<武庫川のデータ> ~兵庫県第5の川
河川延長：65.7km
流域面積：約500k㎡
県内流域市：篠山市、三田市、神戸市、宝塚市、西宮市、伊丹市、尼崎市